

むつみ

令和8年1月9日発行

発行 新川むつみ園

新川むつみ園家族会

編集 広報委員会

〒939-0633

富山県下新川郡入善町浦山新2208

TEL (0765) 78-1131

<http://www.mutsumien.com/>

新川むつみ園

検索



令和8年 午年 年男・年女のみなさん ～良い年になりますように～



令和八年の新春によせて

社会福祉法人新川むつみ園

理事長 林 徹

新川むつみ園だより「むつみ」を愛読の皆様、新年あけましておめでとうございます。令和八年の新春とともに寿ぎたいと思います。

昨年は六月から八月にかけての記録的な高温と少雨でしたが、十月に入り長雨が続き十一月には急に冷え込むなど春と秋が無くなったのかと思われるような年でした。

昨年の一月に「不適切な支援と虐待防止について」を演題に講演会を実施し、約九〇名の職員が一堂に会し研修したことに意義があると思います。その後、同じ講師によるオンライン研修や管理職の面談、係長以上のリーダー研修を行い、お互い注意し合える風通しの良い職場づくりに努めているところであります。

また利用者、家族、地域関係者、行政を構成員とする地域連携推進会議を各施設ごとに開催して事業運営の透明性を高め、一定の質の確保にも努めているところであります。

昨年も地元地域との交流を積極的に行いました。入善ライオンズクラブの皆様とのボウリングや会食、入善高校の生徒さんとの花壇整備、黒東小学校との七夕集会、浦山新地区の河祭り、新屋地区敬老会、浦山新地区福寿会の皆様とのペタンクなど地域の皆様にはいつも感謝しています。

今年は午年。午年は躍動感や力強さを象徴し物事が順調に進む前進の年とされています。地域との交流、定例行事が今まで以上に伸び伸びと笑顔にあふれることを期待しています。

結びになりますが、今年が皆様にとって良い年でありますことをご祈念申し上げますとともに、きめ細かな支援に努め、保護者や関係の皆様への期待に応えてまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。そして新年の挨拶といたします。



お菓子たくさんもらったよ



次のゲームいこーよ



いえーい



お母さんと一緒に
うれしいな

新川むつみ園祭

10月18日(土)に新川むつみ園祭を開催しました。フライングディスクやボウリングなど沢山のゲームを楽しみました。今年は、キッチンカーを呼んでご家族と一緒に美味しいごはんを食べて楽しい一日になりました。



これから楽しむぞ



ちょっとひといき



いま、女子会ちゅうです



写真はちょっとてれます



家族だんらん嬉しいな

～キッチンカーを招いて、デミオムライスや角煮まんなど美味しい物をたくさんたべました～



～たのしいゲームがもりたくさん、いっしょうけんめいがんばりました～



フライングディスク



ボウリング



フォトブース



ティーパティンク





シリーズ ～地域とつながる～

令和7年の秋も
たくさんの地域との交流がありました



黒東小学校様の運動会を
見学させていただきました



福祉のお仕事体験会で一緒に
フライングディスクを楽しみました



サンウェルdeフェスタ2025
たくさんお買い上げいただきました



入善高校吹奏楽部様の演奏会で
楽しいひと時を過ごしました



入善ロータリークラブ様との交流会で
プラネタリウムを楽しみました



魚津市大光寺地区のお祭り
でお神輿を担がせていただきました



第46回朝日町美術展

町展賞

受賞おめでとうございます



受賞作品「GO TO」



受賞者の中谷 稔さん

ら・conseer・のくちゅー様の
四ツ葉園・むつみ園の合同演奏会



富山第一銀行様にチューリップの
球根を頂き花壇の作業をしました



マックスバリュ黒部コラーレ前店様より
美味しいスイーツいただきました



ブルッキーの会様のコンサートを
鑑賞して楽しい時間を過ごしました



クリスマス会 12/16



サンタクロースからのプレゼント！みなさん
中身を見て喜んでおられました。クリスマス
ケーキも美味しそうでした。



■各秋フェスに出店

お客様、参加を呼びかけて頂いた各団体様
まことにありがとうございました。



外出での買い物・食事などでは、みんな
食べたいもの、欲しいものが違います。そんなとき、物事を一人で決められ
ない利用者に対して支援者が一方的に決めがちです。しかしそれは意思
を尊重しているといえるでしょうか？
正解が見えずとも彼女・彼らのニ
ーズは何なのか？どう理解し伝えるか？
など支援者は多岐にわたる事柄を瞬
時に掘り下げて判断し、支援するのが
こういった外出先です。支援者の「正
解に近づこうとする努力と矜持」、そ
の力量が試される場面だと思います。



語らずとも
のみたいジュースがある



パンの食べ放題のレストランにて。
食べたいパンを選ぶ
までのルールや順番を守
る事を支援するのも意
思決定支援の一つでは
ないかと感じます。彼女
はちゃんと守れる素敵
なレディでした。

実際のことは
(メニュー表を見ながら店員さんに)
ぼくはランチのコース！
前菜は～
生ハムの盛り合わせで～
メインは～…あ、前菜の後
にグラタンがあるんだ。
じゃあカルボナーラ。
デザートはかぼちゃのプ
リンで、ドリンクはオレン
ジジュース！



決めるのに時間のかかる人。
食べるのも…だけど残さない！

マスクドF氏がメニュー表から店員さんに
スラスラとコースのアラカルトを伝えている。
初めて見ました、そんなあなたの姿。
オラおったまげたぞ

すいません、
僕、前世が
イタリア人
なんで

ボナペティート！
Buon appetito!
めしあがれ～

かわらばん 就労B・生活介護
瓦版 秋の外出特集 @ イオン高岡
意思決定支援におもうこと添え

地域生活支援センター

坊丸の郷

だより

ユニークフレンド 「障がい者の集い」

十一月十二日に新川文化ホールでユニークフレンド「障がい者の集い」が開催されました。主催者の魚津市障害者連合会さんは、ボーリング交流会や体育大会、水泳教室、もちつき交流会などの交流会を通じて障がい当事者と地域住民等との交流事業をされている団体です。

今年はマジシャンのコンプレッサーさんを招いてのトーク&マジックショーが開催されました。目の前で楽しいトークとマジックがテンポよく披露され利用者の皆さんはとても驚いた表情で見えていました。そして、マジックを何回行った後に種明かしが行われ、それがとても分かりやすくマジックの世界に利用者も参加している感覚となり、笑ったり拍手をしたりと楽しいひと時となりました。

(平野係長 記)



障害者相談支援センターNEWS

ひだまりサロンの活動紹介

「ボウリング大会を開催」

ひだまりサロンは、地域の障害児者とその家族を対象として、余暇活動の充実とお悩みの相談に応えることを目的に毎月第四日曜日の午前中に開催しています。年間スケジュールで月毎の活動内容を決めて開催しています。毎回十五名前後の参加があり、顔ぶれも一般企業で働いておられる方や新川むつみ園以外の障害福祉サービス事業所へ通所しておられる方など様々です。また年齢層も二十代、五十代の方までおいでになります。年齢、性別、障害の種別に関わらず、沢山の方々に参加していただいています。

十一月のひだまりサロンでは、昨年好評だったボウリング大会を再び開催しました。ノースランドボウル黒部を会場に、熱くて、笑いの絶えない戦いが繰り広げられました。ひだまりサロンでは、他にもクリスマス会や新年会等の季節のイベントや映画鑑賞等を行っています。

毎回参加していただいている方もおられれば、活動内容を見て、好きな時に参加されている方もおられます。ひだまりサロンが、参加者の交友の輪を広げ、余暇活動や気軽に集まることが出来る場になれば幸いです。

どなたでもご自由に参加いただけますので、お気軽にご連絡をいただければと思います。

(野寺係長 記)



熱戦が繰り広げられました



家族会の窓

おめでとうございます

十月五日に第五十七回 手をつなぐ育成会東海北陸大会「富山県手をつなぐ育成会大会併催」が魚津市新川文化ホールを会場として開催されました。新川むつみ園からは

東海北陸手をつなぐ育成会協議会より
地域生活支援センター長

板川 慎一さん

富山県手をつなぐ育成会より

主任生活支援員

城 由香里さん

主任生活支援員

池原 陽平さん

がそれぞれ障害を持つ利用者さんへの長きに渡る支援の功績に対して、感謝状が授与されました。

(家族会 倉又 記)



受賞された(左から)池原さん、城さん、板川さん

季節のあゆみ

行事予定

- 1月 浦山新地区左義長
新年会
- 3月 ライオンズクラブ
交流会（大漁鍋）



ご寄付ありがとうございました まごころの花束

- 五十里英彦
 - 島崎 信行
 - 永山 明
 - 富山第一銀行入善支店
 - 富山善意銀行
 - マックスバリュ
 - 黒部コラーレ前店
- （順不同・敬称略）

ご協力ありがとうございました ボランティア活動

- 坂東 孝子・市森 多氣みゆき・広田 佳久
 - 喫茶ボランティア 泉 友子
 - なつめ会 飛田 美穂
 - 五十里康子
 - 寺林 照子 山本 悦子
 - 入善理容組合
 - 入善町婦人ボランティア
 - 連絡協議会
 - 入善ロータリークラブ
 - 入善高校 農業科
 - 入善高校 吹奏楽部
 - ら・こんせーる・のくちゅうる
 - ブルッキーの会
- （順不同・敬称略）

熊やイノシシの出没が多発中 むつみ園では対策をしています

近年、各地で熊による被害が相次いでいます。十一月には新屋地区中坪地内でクマと思われる足跡が発見されました。新川むつみ園では熊と出会うために熊の出没情報に留意し、出没情報があった時は屋外活動を控えるなどの対策をとっています。また、熊を引き寄せないために十月の新川むつみ園祭に向けボランティアの皆さんの協力のもと園内の草刈りや剪定など行っていました。非常に見通しの良い環境となり、一安心です。十一月初旬には園内にある七本の柿の木の実を収穫しました。今後も利用者さんの安全を第一に支援をしていきます。

（小堀事務長 記）

新川むつみ園の利用者が参加する秋の大会 これってどんな大会？

秋の風物詩となっている大会が今年も開催されました。大会の成り立ちやどんな交流があるのかなど少し深堀してみたいと思います。



ふれあい育成スポーツ大会

にいかわ地区ふれあい育成スポーツ大会は、富山県手をつなぐ育成会が主催となり、新川地区の知的障害がある方やその保護者、地域住民、支援学校、福祉施設、事業所等を対象に、スポーツを通じて健康の維持・増進し、交流と理解を深めることを目的としています。今年は、九月に開催されました。体ほぐしのレクリエーション、綱引き、玉入れなどを通じて障害のあるなしに関わらず参加者が一体となって楽しめる貴重な大会です。（長島支援員 記）



三施設交歓会



この三施設交歓会は、黒部学園・四ツ葉園・新川むつみ園の三施設の交流を目的に毎年秋に開催しています。以前は三施設交歓球技大会として開催されていました。現在は球技種目のみの交流会から幅広く、たくさんのおみなさんが参加できるような交流会へと変化しました。それぞれ体操やダンスの発表をしながら、利用者さんや生徒さんが一緒に楽しむ場となっています。今後も交流の一環として続けていきたいものです。（池原主任 記）



編集室から

今回、広報の編集に初めて携わりました。作る側になると良いアイデアはなかなか浮かばないものです。利用者支援においても相手の立場で物事を考えるよう心掛けていますが、なかなかうまくいきません。上手く伝えられない利用者さんはもっと悩んでいることでしょう。本人の変化や色々な意見を参考にして支援に励んでいきたいです。利用者の方々に、本年も宜しく願います。

（五十里 記）

ひとこま写真



ハロウィンに展示した職員の作品。とても上手ですね！

職員募集!!

- 【正規職員】
 - ・生活支援員・看護師・調理員
 - 【准職員】
 - ・生活支援員・夜間支援員・調理員
- 一緒に働きませんか？
- 詳細は ☎ 78-11131
（企画総務課）まで